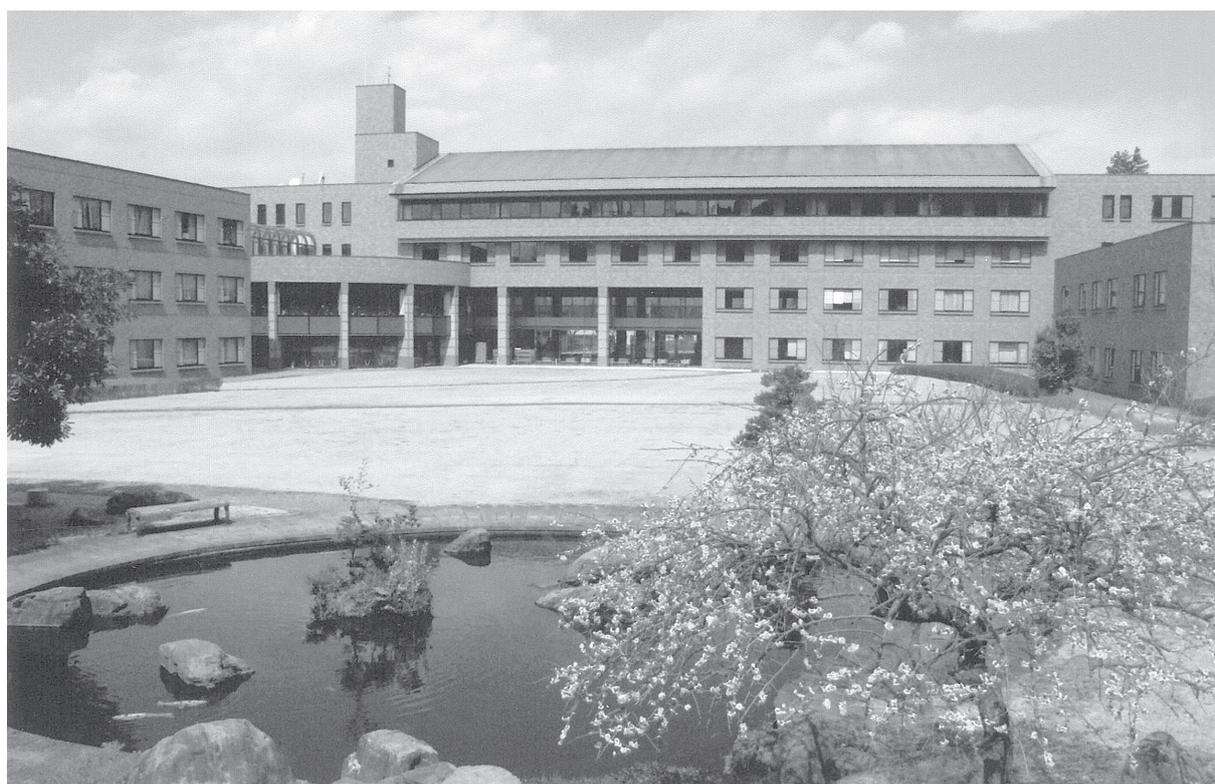


VERY 
GOOD
LOCAL

とちぎ

平成30(2018)年度

所 報



栃木県総合教育センター

目 次

1	運営の基本方針・センターの概要	1
	(1) 運営の基本方針	1
	(2) センターの概要	1
2	予算概要	2
3	事業	3
	(1) 研修事業	3
	(2) 学習機会提供	13
	(3) 学習相談・情報提供	14
	(4) 調査研究事業	16
	(5) 教育相談事業	18
	(6) 幼児教育推進事業	20
	(7) 資料・情報の収集提供事業	23
	(8) 研究・学習活動支援事業	24
	(9) 教育充実振興事業	27
	(10) 内地留学生研修実施状況	29
	(11) 加盟機関としての事業活動	30
4	施設の利用状況	31
5	講師一覧	32

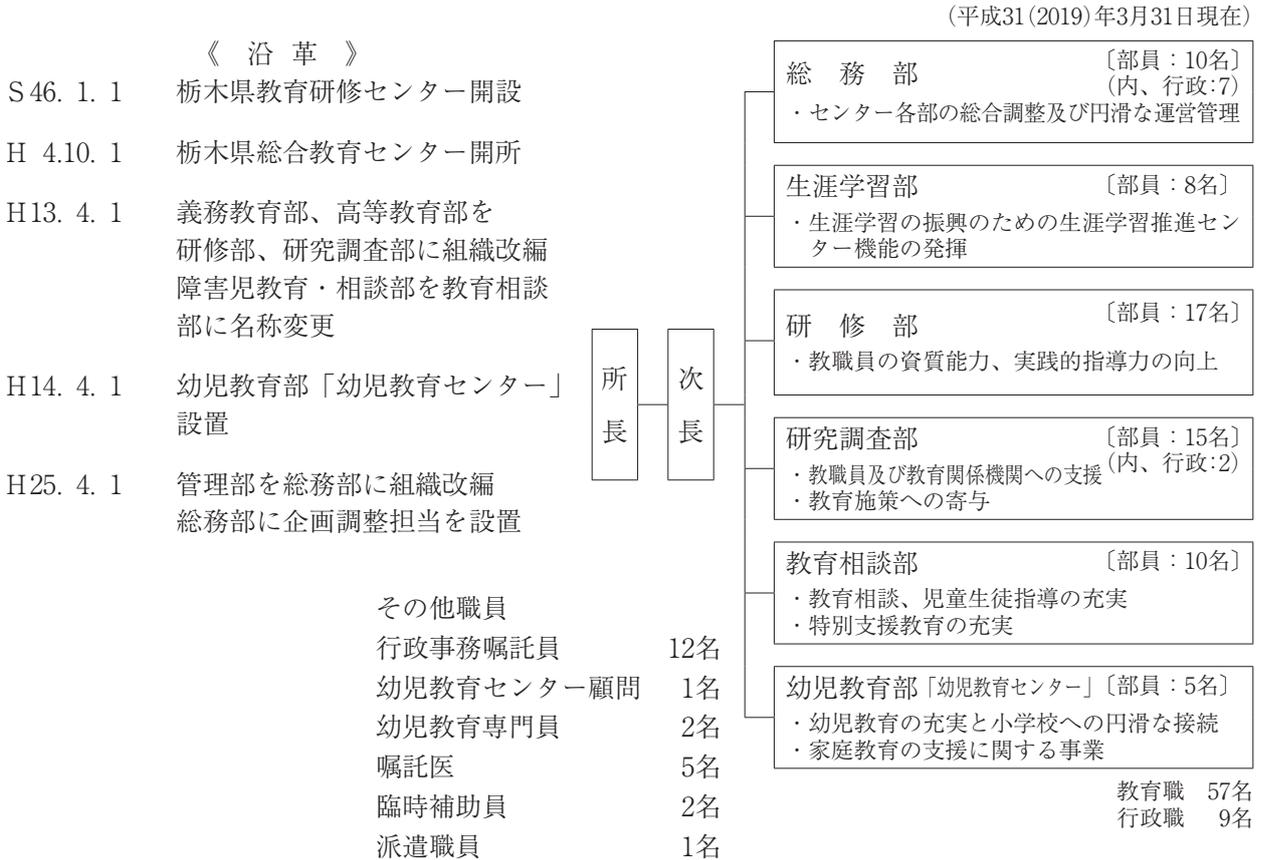
1 運営の基本方針・センターの概要

(1) 運営の基本方針

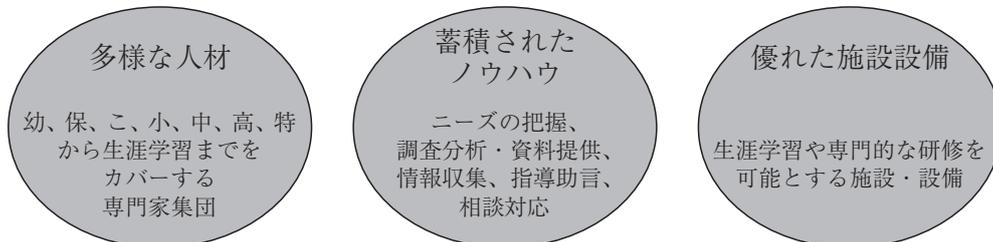
教職員研修、教育に関する調査研究、教育相談及び幼児教育の充実並びに県民の生涯学習活動への支援を推進し、もって学校教育及び生涯学習の振興に資する。

(2) センターの概要

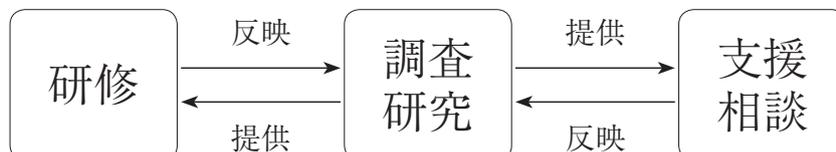
ア 組織と目的



イ 総合教育センターの特長



- ・本庁と現場、双方の現状把握が可能な立場を生かした事業展開
- ・研修の一元化によるリソースの有効活用
- ・所内の有機的、円滑な連携により、多角的検討、スピーディな対応、多面的な展開



2 予算概要

(単位：千円)

事業名	平成29年度 予算額 A	平成30年度 予算額 B	対前年比 $B \div A \times 100$	備考
総合教育センター運営費	122,374	119,507	97.7%	
総合教育センター事業費	15,533	12,923	83.2%	
初任者研修事業費	6,242	6,032	96.6%	
教職員研修費	3,345	3,345	100.0%	
調査研究費	2,031	1,828	90.0%	
教育相談事業費	301	292	97.0%	
教育充実振興費	1,504	1,426	94.8%	
環境教育充実振興費	2,110	0	-	
教育調査統計費	872	1,222	140.1%	
事務局運営(営繕)費	0	0	0.0%	
総務課計	138,779	133,652	96.3%	(事務局運営(営繕)費除く)
幼児教育センター事業費	2,065	1,963	95.1%	
学校教育課計	2,065	1,963	95.1%	
指導者研修費	628	537	85.5%	
総合教育センター生涯学習研修費	628	537	85.5%	
生涯学習振興事業費	15,103	15,571	103.1%	
生涯学習推進事業費	188	159	84.6%	
家庭教育支援事業費	13,794	13,721	99.5%	
生涯学習ボランティア活動促進事業費	201	157	78.1%	
とちぎの子どもの未来創造大学推進事業費	920	1,534	166.7%	
生涯学習情報提供システム整備事業費	1,255	5,409	431.0%	
生涯学習情報提供システム運営費	1,255	5,409	431.0%	
地域教育総合推進事業費	1,019	984	96.6%	
地域教育総合推進事業	839	813	96.9%	
放課後子ども教室推進事業費	180	171	95.0%	
生涯学習課計	18,005	22,501	125.0%	
環境学習・環境保全活動推進費	127	127	100.0%	地球温暖化対策課
合計	158,976	158,243	99.5%	
総合計	158,976	158,243	99.5%	(事務局運営(営繕)費含む)

3 事 業

(1) 研修事業

ア 教員関係職員研修

基本研修

番号	事業名	研修内容	日数	計 画		実 績	
				人員	延人員	人員	延人員
1	初任者研修 (小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員への期待 ・教職員の服務 ・児童・生徒指導の在り方 ・学習指導、学習評価 ・学級経営 ・道徳教育 ・特別活動 ・課題研究 ・特別支援教育 ・社会福祉施設における研修 	16	376	6,016	376	5,954
2	初任者研修 (高等学校・特別支援学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員への期待 ・教職員の服務 ・児童・生徒指導の在り方 ・学習指導、教科指導法 ・情報モラル ・カウンセリングの基礎 ・人権教育 ・特別支援教育の理解・現状 ・障害の理解と教育 ・個別の指導計画 ・保護者との連携 	16	116	1,856	116	1,843
3	新規採用養護教諭研修	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員への期待 ・教職員の服務 ・児童・生徒指導の在り方 ・健康診断と疾病管理 ・保健室経営について ・感染症の予防と対応 ・学校保健行政と養護教諭 ・学校における安全教育の充実 ・学校環境・衛生活動における諸検査 ・性に関する指導、薬物乱用防止教育 ・健康観察及び健康相談、健康指導について ・特別支援教育の理解 ・教育関係法規 	14	25	350	25	343
4	新規採用学校 栄養職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員への期待 ・教職員の服務 ・児童生徒指導の在り方 ・人権教育 ・新規採用学校栄養職員に望むこと ・学校給食の役割 ・食に関する指導について ・調理従事者への衛生管理指導 ・児童生徒理解 ・課題研究 ・学校職員の服務と勤務 ・学校給食管理と給食業務 ・共同調理場の管理・運営 ・職場におけるよりよい人間関係を築くために 	10	6	60	6	59
5	新規採用事務職員研修 (小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員への期待 ・教職員の服務 ・児童・生徒指導の在り方 ・教職員の給与制度・給料・昇給・諸調査 ・旅費の実務 ・給与の実務 ・社会人としてのマナー（接遇） ・学校職員の服務と勤務 ・職場におけるよりよい人間関係を築くために ・カウンセリングの基礎 	7	27	189	27	186

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績	
				人員	延人員	人員	延人員
6	教職2年目研修 (小・中学校)	・児童生徒への適切な指導・支援のために ・教科指導の在り方	2	270	540	270	528
7	教職2～5年目研修 〔5年目〕 (小・中学校)	・5年目教職員への期待 ・人権感覚を磨く教育活動の展開 ・望ましい学級経営の在り方 ・教科指導の在り方 ・望ましい道徳科の取組	3	235	705	235	693
8	教職2年目研修 (高等学校・特別支援学校)	・児童生徒とのかかわり ・指導・支援の実際 ・アクティブラーニングの視点を 取り入れた授業改善 ・教科指導の工夫と改善	2	95	190	95	187
9	教職2～5年目研修 〔5年目〕 (高等学校・特別支援学校)	・5年目教職員への期待 ・ホームルーム経営の実際 ・教科指導の在り方 ・人権感覚を磨く教育活動の展開 ・自主研修の成果発表	3	82	246	82	239
10	養護教諭2年目研修	・養護教諭2年目を迎えて ・かかわりの基本 ・かかわりの実際	2	27	54	27	51
11	養護教諭2～5年目研修 〔5年目〕	・5年目教職員への期待 ・人権感覚を磨く教育活動の展開 ・学校における緊急時の対応につ いて ・保健室経営の課題と対応	3	24	72	24	67
12	学校栄養職員2年目研修	・2年目学校栄養職員への期待 ・学校給食の栄養管理・衛生管理 について	2	4	8	4	8
13	学校栄養職員 2～5年目研修 〔5年目〕	・5年目教職員への期待 ・5年目学校栄養職員に求められる もの ・人権感覚を磨く教育活動の展開	3	3	9	3	9
14	事務職員5年目研修 (小・中学校)	・5年目事務職員への期待 ・人権感覚を磨く教育活動の展開 ・職務遂行上の課題 ・教職員の服務 ・給与に関する実務 ・学校組織マネジメントの基礎 ・子どもたちとよりよい関係に向 けて	3	19	57	19	57
15	中堅教諭等資質向上研修 (小・中学校)	・中堅教職員への期待 ・学校組織マネジメント ・新しい学習指導要領等が目指す 姿 ・公開授業 ・教員のためのメンタルヘルス ・発達障害のある児童生徒への支 援 ・道徳教育 ・学校全体の視点に立った人権教 育の推進	7	153	1,071	153	1,053
16	中堅教諭等資質向上研修 (高等学校・特別支援学校)	・中堅教職員への期待 ・ミドルリーダーとしてのマネジ メント ・特別支援教育の理解 ・教科等の指導力の向上 ・公開授業 ・児童・生徒指導の意義とその在 り方	7	60	420	58	398

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績	
				人員	延人員	人員	延人員
17	中堅養護教諭資質向上研修	<ul style="list-style-type: none"> ・中堅教職員への期待 ・保健室経営の課題と対応 ・子どものこころを支える健康相談と連携の在り方 ・健康の保持増進と健康教育 ・保健指導・保健学習の進め方 ・児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導 ・情報モラル 	6	18	108	18	103
18	中堅学校栄養職員資質向上研修	<ul style="list-style-type: none"> ・中堅教職員への期待 ・食に関する指導 ・危機管理 ・学校組織マネジメント 	6	4	24	4	24
19	教職20年目研修(小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・20年目教職員への期待 ・学校全体を見通した人権教育の推進 ・本県の義務教育の現状と課題 ・教職員のメンタルヘルス ・自分の経験を活かす学校組織マネジメント 	4	72	288	72	287
20	教職20年目研修(高等学校・特別支援学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・20年目教職員への期待 ・特別支援教育の推進 ・本県高校教育の課題と今後の方向性 ・本県特別支援教育の課題と今後の方向性 ・学校全体を見通した人権教育の推進 	4	109	436	109	433
基本研修計				1,725	12,699	1,723	12,522

専門研修1ア

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績	
				人員	延人員	人員	延人員
1	新任免許外教科担任研修(中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科における指導の基礎・基本 ・評価の在り方 	2	71	142	71	138
2	産業教育基礎技術研修	<ul style="list-style-type: none"> (農業科) ・農業科指導上の諸課題 ・各校の放射性物質対策 ・放射性物質に関する指導法 ・農業に関する指導法 ・肥料に関する指導法 (工業科) ・実習における安全指導の在り方 ・金属加工の指導法 ・電気工事の指導法 ・工業科教育の現状と課題 	2	10	20	10	20
3	理科・基礎実験研修(高等学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・物理分野の基礎的実験の指導法 ・化学分野の基礎的実験の指導法 ・生物分野の基礎的実験の指導法 	3	7	21	7	19
4	ネクストステージ研修	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの教職員に求められるもの ・本県の学校教育に求められるもの ・学校組織マネジメント ・栃木県教育振興基本計画2020-教育ビジョンとちぎ- 	5	48	240	48	236
5	英語授業力向上研修	<ul style="list-style-type: none"> ・英語教育推進リーダー中央研修受講者による研修内容の伝達 	3	390	1,170	388	1,141

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績		
				人員	延人員	人員	延人員	
6	支援体制充実研修	・児童生徒支援の考え方 ・コーディネーションの考え方・進め方	2	173	346	173	340	
7	教育相談充実研修 (高等学校)	・教育相談の現状と課題 ・学校におけるチーム支援 ・ケース会議の進め方	2	74	148	74	142	
8	特別支援学級 新任教員研修	・特別支援学級における教育 ・障害のある子どもの理解 ・個別の指導計画の作成と活用 ・特別支援学級の学級経営 ・知的障害のある子どもへの系統性を踏まえた教科指導	3	145	435	145	409	
9	通級による指導 新任教員研修	・通級による指導における教育 ・障害のある子どもの理解 ・個別の指導計画の作成と活用 ・通級による指導の実際 ・自立活動の指導	3	23	69	23	68	
10	特別支援学級等 実践研修	・特別支援学級・通級による指導における教育の実際 ・系統性を踏まえた教科指導 ・自立活動の指導 ・特別の教育課程の編成	3	70	210	70	203	
11	特別支援学校 新任教員研修	・本県における特別支援教育の現状と課題 ・特別支援学校における教育	1	51	51	51	51	
12	職業教育指導力向上研修	・本県における職業教育の推進 ・就労支援の実際 ・職業教育の充実に向けて ・本校の職業教育の現状と課題	3	14	42	14	39	
13	自立活動充実研修	・自立活動の指導の基本 ・自立活動の指導の実際 ・自立活動の指導における指導目標と指導内容の設定	2	15	30	15	30	
14	早期教育相談担当者研修	・早期からの教育支援体制について ・相談場面におけるかかわり ・関係機関との連携	3	15	45	15	45	
15	合同研修 〔幼小〕	・幼小接続期のカリキュラムについて ・幼小接続期の指導の在り方	1	350	350	339	339	
16	幼小連携推進者養成研修	・幼小連携に欠かせないジョイントカリキュラムの在り方 ・小学校第一学年授業参観 ・幼稚園年長児保育参観	5	20	100	20	94	
専門研修1ア 計					1,476	3,419	1,463	3,314

専門研修1イ

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績	
				実人員	延人員	実人員	延人員
1	校長研修 (小・中学校)	・教職員評価制度について ・本県の学習指導の現状と課題 ・学校における危機管理	1	508	508	505	505
2	校長研修 (高等学校・特別支援学校)	・教職員評価制度について ・学校における危機管理	1	75	75	75	75
3	新任校長研修 (小・中学校)	・新任校長への期待 ・人権教育の推進と校長の役割 ・学校経営に関する諸課題 ・学校における特別支援教育	2	98	196	98	190
4	新任校長研修 (高等学校・特別支援学校)	・新任校長への期待 ・人権教育と校長の役割 ・校長の使命と職務 ・学校経営に関する諸課題	2	13	26	13	26
5	教頭2年目研修 (小・中学校)	・教職員評価制度 ・教職員のメンタルヘルス ・学校経営と学校事務 ・コーチングを活用した人材育成	3	144	432	144	425
6	教頭2年目研修 (高等学校・特別支援学校)	・学校運営における危機管理推進のポイント ・学校評価を活用した組織の活性化 ・学校の財務 ・教職員のメンタルヘルス ・カリキュラム・マネジメント	3	28	84	28	84
7	新任教頭研修 (小・中学校)	・新任教頭への期待 ・教職員評価制度について ・人権教育の推進と教頭の役割 ・特別支援教育における教頭の役割 ・教頭に求められる資質・能力 ・学校における組織マネジメント	4	151	604	151	596
8	新任教頭研修 (高等学校・特別支援学校)	・新任教頭への期待 ・学校における組織マネジメント ・人権教育の推進と教頭の役割 ・学校のミッションと現状分析	4	21	84	21	82
9	新任主幹教諭研修 (小・中学校)	・主幹教諭への期待 ・実践危機管理	2	23	46	23	46
10	新任主幹教諭研修 (高等学校・特別支援学校)	・主幹教諭への期待	2	14	28	14	28
11	新任教務主任研修 (小・中学校)	・教務主任の職務とその実際 ・学校管理・運営上の諸問題と関係法規	2	154	308	154	302
12	新任教務主任研修 (高等学校・特別支援学校)	・教務主任の職務 ・県立学校の諸課題 ・カリキュラム・マネジメント	2	26	52	26	52
13	新任部主事研修	・部主事の役割 ・特別支援学校の学習指導 ・学校における組織マネジメント	2	8	16	7	13
14	新任学習指導主任研修 (小・中学校)	・本県の学習指導の現状と課題 ・学習指導主任に期待すること	1	142	142	142	142

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績	
				実人員	延人員	実人員	延人員
15	新任学習指導主任研修 (高等学校・特別支援学校)	・学習指導の現状と課題 ・学習指導の充実に向けて ・主体的・対話的で深い学びの実現～「アクティブ・ラーニング」の視点からの授業改善～	1	35	35	35	35
16	新任児童指導主任研修 (小学校)	・児童・生徒指導の意義と児童指導主任の職務 ・組織的対応の充実	1	81	81	79	79
17	新任生徒指導主事研修 (中学校)	・児童・生徒指導の意義と生徒指導主事の職務 ・組織的対応の充実	1	37	37	36	36
18	新任生徒指導主事研修 (高等学校・特別支援学校)	・児童・生徒指導の意義と生徒指導主事の役割 ・児童・生徒指導上の喫緊の課題	1	18	18	18	18
19	新任進路指導主事研修 (中学校)	・進路指導主事に求められるもの ・進路指導主事の職務の実際	1	41	41	41	41
20	新任進路指導主事研修 (高等学校・特別支援学校)	・キャリア教育の推進に向けて ・進路指導における現状と課題	1	25	25	25	25
21	新任栄養教諭研修	・栄養教諭の服務 ・栄養教諭の職務 ・学習指導 ・健康の保持増進と健康教育 ・本校の食に関する指導について	5	7	35	7	35
22	新任道徳教育推進教師等 研修	・道徳教育の充実と道徳科の指導・評価の工夫 ・道徳教育推進教師の特色ある取組	1	147	147	147	147
23	新任地域連携教員研修	・地域連携教員への期待 ・地域連携教員の活動の実際	2	196	392	196	380
24	人権教育指導者専門研修	・本県の人権教育推進の在り方 ・市町における人権教育の取組 ・人権学習を企画しよう ・現地研修	6	24	144	24	142
25	新任補佐級事務長研修 (小・中学校)	・学校管理運営上の諸問題と教育関係法規 ・事務長の立場からのメンタルヘルス	1	13	13	13	13
26	新任係長級事務長研修 (小・中学校)	・学校管理運営上の諸問題と教育関係法規 ・本県の教育施策 ・事務長の役割と責任 ・学校管理運営上の課題 ・新任事務長への期待	2	18	36	18	36
27	新任係長級 学校栄養職員研修	・共同調理場の管理・運営 ・衛生管理の実際 ・学校給食を生きた教材とするために ・係長級学校栄養職員としての役割	2	4	8	4	8
専門研修1イ 計				2,051	3,613	2,044	3,561

専門研修2

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績	
				人員	延人員	人員	延人員
1	学校図書館研修	・これからの学校図書館の在り方 ・学習活動を支える学校図書館	1	30	30	33	33
2	教科等専門研修	国語専門研修 外23講座	1×24	541	541	454	454
3	小学校理科観察実験研修 (初級)	・火の扱い、危険防止について ・物の溶け方について ・理科室経営について ・電気について ・生物の観察について ・星座の観察について 他	1	30	30	20	20
4	小学校理科観察実験研修 (中級)	・おもりを使った実験 ・気体検知管の活用 ・理科室経営について ・月と太陽について ・電気について	1	30	30	17	17
5	産業教育専門研修	(農業科) ・GAPについて ・持続可能な農業の実践と指導法 他 (工業科) ・SPHの研究内容と成果 ・これからの工業教育に求められるもの 他 (商業科) (商業科) ・マーケティング分野の指導法 (家庭科) ・保育分野の指導法 ・地域貢献をする家庭科教育 他	2	29	58	29	57
6	環境学習プログラム研修	・新しい環境教育の展開 ・実習「環境学習プログラム」	2	30	60	10	20
7	実習助手研修	・教職員への期待 ・教職員の服務 ・実習助手の職務 ・児童・生徒指導の在り方 ・人権教育の実践 ・各分野に分かれての講話・実習	2(4)	50	128	52	112
8	ICT活用研修 〔エクセルの活用〕	・エクセルの校務への活用法	1	60	60	61	61
9	ICT活用研修 〔タブレット端末の活用〕	・授業における効果的なタブレットの活用法	1	30	30	33	33
10	校内研修ステップアップ講座 (小・中学校)	・効果的な校内研修会の在り方 ・学力向上に向けた調査結果の活用 ・授業研究の充実	1	30	30	36	36
11	校内研修ステップアップ講座 (高等学校、特別支援学校)	・校内研修の活性化に向けて ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 ・効果的な授業研究会の在り方	1	25	25	14	14
12	教育相談 基礎研修	・学校における教育相談の役割 ・不登校の理解と対応 ・カウンセリング基礎演習 (1)(2)(3) ・非行の理解と対応 ・いじめの理解と対応 ・ネットいじめの理解と対応 ・発達障害の理解と子どもへの支援 ・子どもの理解～心の発達の視点から～ ・事例研究	4	64	256	55	197
13	教育相談課題研修 〔いじめの理解と対応〕	・いじめの現状 ・いじめへの対応 ・いじめの理解と対応	1	60	60	38	38
14	教育相談課題研修 〔不登校の理解と対応〕	・不登校の理解と対応 ・事例研究会の進め方 ・事例研究(1)(2)(3)	2	42	84	30	60
15	教育相談実践研修 〔保護者との連携〕	・保護者との連携の在り方 ・保護者との面談	1	80	80	44	44
16	知的障害教育研修	・知的障害のある子どもの教科指導～国語科の指導を中心に～	1	200	200	166	166
17	自立活動研修	・子どもの自信を育てる自立活動の指導の在り方	1	220	220	211	211
18	発達障害のある子どもの 教育支援研修	・通常の学級における特別支援教育の充実 ・支援情報の引継ぎによる一貫した支援 ・中学校での支援の実際 ・高等学校での支援の実際 ・発達障害のある児童生徒の理解と対応～通常の学級における実践～	1	120	120	113	113

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績	
				人員	延人員	人員	延人員
19	トップセミナー	・幼児期における主体的・対話的 で深い学びとは～大学入試 改革から見る幼児教育～	1	20	20	14	14
20	幼児期の特別支援教育 研 修	・要領・指針から見る幼児期に おける特別支援教育 ・子どもとつながる、子どもを つなく、特別支援教育	2	20	40	8	16
21	スキルアップセミナーⅠ	・幼児理解に基づいた評価とは ・評価に生かす記録の実際	1	20	20	9	9
22	スキルアップセミナーⅡ	・要領の意義と役割 ・発達と学びをつなぐ要録の作 成と活用	1	20	20	3	3
23	スタートカリキュラム講座	・幼稚園・保育所・こども園つ て？～入学前の生活～ ・スタートカリキュラムって？ ～入学当初の生活～	1	40	40	15	15
専門研修2 計				1,791	2,182	1,465	1,743

専門研修3

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績	
				実人員	延人員	実人員	延人員
1	とちぎの教育未来塾	「自己有用感を高めよう」 外19講座	7	200	1,400	202	910
2	教職員サマーセミナー	「高校のアクティブ・ラーニング実践報告」 外13講座	1×14	545	545	360	360
3	環境学習プログラム 体験セミナー	実習「環境学習プログラム」	1×2	5	10	2	3
専門研修3 計				750	1,955	564	1,273

教育関係職員研修合計				7,793	23,868	7,259	22,413
------------	--	--	--	-------	--------	-------	--------

イ 生涯学習関係研修

番号	事業名	研修内容	対象	日数	計画		実績	
					実人員	延人員	実人員	延人員
1	女性の地域活動推進セミナー (女性教育指導者研修)	・地域づくりとボランティア活動 ・リーダーに求められるコミュニケーションスキル ・施設見学、グループ研究 等	〔推・公〕 県民	8	30	240	16	93
2	家庭教育オピニオン リーダー研修	・家庭教育支援の現状と課題 ・子どもたちを取り巻く現代の課題 ・カウンセリングマインドを生かした相談のあり方 ・フィールドワーク 等	〔推・公〕 県民	7	50	350	40	253
3	家庭教育支援プログラム 指導者研修	・家庭教育支援プログラムの基本 ・ファシリテーションの基礎 ・ファシリテーション演習 等	県民	5	80	400	58	186
4	ウィークエンド 青少年セミナー	・地域活動の事例発表 ・レクリエーション・工作遊び体験 ・ボランティア活動事業の企画・立案・準備・実践 等	青少年 大学生 高校生	5	30	150	30	125
5	放課後活動指導者研修	・放課後活動指導者に求められるもの ・子どもの遊びの理解と支援 ・もしもの時も落ち着いて ～子どもを守る危機管理～ 等	社 県民	5	150	750	181	422
6	学校と地域の 連携推進セミナー	・学校を核とした地域づくりのために ・学校・地域の連携・協働におけるそれぞれの役割 等	社 教 県民	3	80	240	97	168
7	地域教育コーディネーター養成セミナー	・栃木県における地域教育コーディネーターの養成について ・地域教育コーディネーターに期待される役割	社 教 県民	1	200	200	163	163
8	地域課題解決型学習 プログラム 指導者養成研修	・地域課題の実態について ・ファシリテーションの技術を学ぼう ・地域課題を通じた地域づくり	社 県民	5	80	400	123	442
9	生涯学習・社会教育関係 職員研修Ⅰ	・生涯学習推進における行政職員への期待 ・学習プログラムの企画・立案 等	社	3	100	300	70	135
10	生涯学習・社会教育関係 職員研修Ⅱ	・参加体験型学習の実際 ・これからの社会教育のあり方 等	社	3	100	300	32	48
11	人権教育指導者 専門研修	・現地研修・情報交換 ・人権に関するワークショップ体験 ・人権学習プログラム作成 等	社 教	6	50	300	41	232
12	16ミリ映写機 技術指導者研修	・16ミリ講習会の企画・運営 ・16ミリ映写機操作指導のポイント	社 視	隔年実施のため平成30(2018)年度は未実施				
生涯学習関係研修合計					950	3,630	851	2,267

※社：県・市町社会教育関係職員 県民：一般県民 教：教職員 視：視聴覚ライブラリー職員 〔推・公〕：要推及び公募

ウ 幼児教育関係研修

幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所・小学校・義務教育学校の教職員を対象とした合同研修や幼小連携推進のための幼小連携推進者養成研修をはじめとして、幼稚園教育要領及び保育所保育指針等に基づく研修や今日的な課題に対応した研修及び情報提供を実施し、幼児期における教育・保育の充実を図った。

※ 幼：幼稚園、こ：幼保連携型認定こども園、保：保育所、小：小学校、義：義務教育学校、特：特別支援学校

番号	事業名	研修内容	対象	日数	計画		実績	
					実人員	延人員	実人員	延人員
1	合同研修〔幼小〕	・「接続期の主体的・対話的で深い学び」とは ・幼小接続期のカリキュラムの見直し	幼・こ・保：年長担当等、 小・義：1年担任、 生活科主任等	1	570	570	534	534
2	幼小連携推進者養成研修	・幼小連携に欠かせないジョイントカリキュラムの在り方 ・小学校第一学年授業参観 ・幼稚園年長児保育参観 ・職場体験 ・幼小連携推進者の今後の役割	幼・こ・保・小・義 教職員	5	40	200	40	196
3	トップセミナー	・幼児期における主体的・対話的で深い学びとは～大学入試改革から見る幼児教育～	幼・こ・保・小・義・特 園長、施設長、校長等	1	200	200	137	137
4	幼児期の特別支援教育研修	・要領・指針から見る幼児期における特別支援教育 ・子どもとつながる、子どもをつなぐ、特別支援教育 ・実践報告・協議	幼・こ・保・小・義・特 教職員	2	80	160	55	105
5	スキルアップセミナーⅠ	・幼児理解に基づいた評価とは ・評価に生かす記録の実際	幼・こ・保・小・義・特 教職員	1	100	100	82	82
6	スキルアップセミナーⅡ	・要録の意義と役割 ・発達と学びをつなぐ要録の作成と活用	幼・こ・保・小・義・特 教職員	1	100	100	81	81
7	教育課程研究集会〔幼児教育〕	・協議主題の解説 ・研究発表と協議	幼・こ・保 教職員	3	200	600	48	139
8	スタートカリキュラム講座	・幼稚園・保育所・こども園って？～入学前の生活～ ・スタートカリキュラムって？～入学当初の生活～ ・自校のスタートカリキュラムを見直そう	幼・こ・保・小・義 教職員	1	80	80	50	50
9	新規採用幼稚園教諭等研修	・保育者として ・幼児期の健康管理と安全管理 ・幼児期の教育の基本 ・保育の実践と省察 ・保育観察・保育研究 ・一人一人を大切にす教育 ・幼児理解に基づいた保育を考えよう ・指導計画の作成～明日の保育を考える～ ・日案の作成	新規採用幼稚園教諭等	4	267	1,068	267	969
10	幼稚園等教職5年目研修	・教職5年目への期待 ・新しい教育要領等について ・一人一人を大切にす集団づくり ・障害のある幼児などへの指導 ・幼児とものとの関わり ・環境を構成する際の教材の工夫 ・各計画のつながりと一人一人を大切にす指導計画	教職経験5年目の教諭等	3	97	291	97	256
11	中堅幼稚園教諭等資質向上研修	・中堅教員に向けて ・新教育要領等の全面実施に当たって ・子どもの学びをつなげる ・幼小接続の視点からの教育課程の工夫・改善 ・幼児期における主体的・対話的で深い学びとは ・学校力を高めるカリキュラムマネジメント ・幼稚園等における組織マネジメント ・地域における幼児期の教育のセンターとしての役割とは ・幼児期における特別支援教育 ・教育課程と子どもの姿のつながり ・課題研究の成果と課題 等	教職経験11年目の教諭等	6	33	198	33	189
12	幼児教育特別講座Ⅰ	・全体的な計画とは	幼・こ・保 園長、施設長	1	100	100	65	65
13	幼児教育特別講座Ⅱ	・幼児期の特別支援教育とは	幼・こ・保 教職員	1	100	100	46	46
幼児教育関係研修合計					1,967	3,767	1,535	2,849

(2) 学習機会提供

ア とちぎ県民カレッジ

登録講座（実施機関・講座数）102機関 ————— 1,675講座

（ア）受講者 91,483人

（イ）機関内訳 県関係機関（63機関）————— 611講座

各市町（12市町25機関）————— 698講座

大学等（14大学等）————— 366講座

（ウ）コース別講座数（内訳）

・健康・スポーツコース 150講座 ・能力・自己開発コース 193講座

・文化・教養コース 1,231講座 ・郷土理解コース 53講座

・地域活動コース 42講座 ・アカデミアとちぎ 6講座

（エ）学習歴累積希望登録者（2,700名）

（オ）奨励証交付者（500単位 1名、400単位 3名、300単位 20名、200単位 39名、100単位 107名）

イ 公開講座「ライフアップセミナー」

内 容	期日	演 題	参加人数
総合教育センターが主催する研修の中から、県民の学習活動として活用できる部分を広く一般に公開し、幅広い学習機会を提供した。	5月30日 ～ 2月19日 18回	・子どもたちを取り巻く現代の課題 ・人権が尊重された社会をつくるために ・地域づくりとボランティア活動 ・発達障害のある児童生徒の理解と対応 ・地域課題を通じた地域づくり 等	73人

ウ センター開放事業「学びの杜の冬休み～ふれる・つくる・考える～」

内 容	期日	対 象	参加人数
子どもの遊び（学習）活動の支援や、保護者をはじめ大人の教育力の向上を目的として『ふれる、つくる、考える』の3つのジャンルの32の活動プログラムを実施した。	12月15日	子どもと親をはじめとする県民	766人

エ 第31回栃木県自作視聴覚教材コンクール

内 容	期日	対 象	参加人数
社会教育部門 7点 学校教育部門 2点	予備審査 1月18日 本審査 2月 1日 表彰式 2月28日	一般県民	11人

(3) 学習相談・情報提供

ア 学習情報センター

① 学習相談・情報提供〔栃木県学習情報提供システム（とちぎレインボーネット）〕

内 容 等	対 象	備 考
<ul style="list-style-type: none"> ・ 県民のニーズにあった学習機会や指導者の紹介 ・ 面談・電話等による生涯学習相談 ・ 栃木県学習情報提供システム（とちぎレインボーネット）の運用及び活用 ・ 市町広報誌及び各種情報誌等の活用による情報提供 ・ 関係機関との連携 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般県民 ・ 生涯学習関係団体 ・ 生涯学習行政担当者 ・ 学校教育関係者等 	https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/

② アクセス件数

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
レインボーネットアクセス件数	493	545	612	579	544	625	800	796	805	966	681	612	8,058

③ 学習相談件数

番号	区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	学 習 機 会	29	38	40	50		45	6			38	40	38	324
2	施 設	3	1		1	1	2		2	1		1	4	16
3	団体・グループ													0
4	指 導 者					1			1					2
5	教 材	11	16	27	19	16	25	31	43	35	19	9	4	255
6	各 種 資 格		1											1
7	学習プログラム													0
8	情 報 源	28	36	36	36	38	27	32	21	11	24	43	38	370
9	そ の 他										1			1
	計	71	92	103	106	56	99	69	67	47	82	93	84	969

イ 生涯学習ボランティアセンター（体験活動ボランティア活動支援センター）

番号	区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	相 談 件 数	49	46	198	55	39	34	38	21	37	38	46	52	653
2	登 録 件 数	個人 596件 団体 302件												

ウ 視聴覚ライブラリー

① 視聴覚教材教具の整備、貸出

内 容	対 象
DVD, VHS, 16ミリフィルム等, 視聴覚教材教具の整備・貸出	各学校、社会教育関係団体サークル、行政機関等

② 視聴覚教材教具貸出件数

番号	区分	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	D V D 等	4	21	16	33	2	25	26	35	23	5	4	11	205
2	教 具	4	3	2	1	5	1	1	3	2	3	1	1	27
計		8	24	18	34	7	26	27	38	25	8	5	12	232

エ 図書資料室

① 図書資料等の提供

内 容	方 法
教育・生涯学習に関する図書資料、教育資料、教育雑誌等の整備充実、レファレンス、貸出し	収集、整理、保管及びその活用相談・照会等に対する情報の提供

② 利用状況

番号	区分	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	来 室 者 数	276	363	327	354	397	335	376	420	337	268	304	357	4,114
2	資料貸出・レファレンス	105	147	144	129	172	101	206	147	130	104	121	73	1,579

オ カリキュラムセンター

① カリキュラムに関する支援

内 容	対 象
カリキュラムに関する情報の収集・整理、情報発信等を行い、県内の各学校及びその他の各教育機関、県内の各教育関係団体における教育活動の支援を行った。	県内の各学校及びその他の各教育機関、県内の各教育関係団体

② 利用状況

番号	区分	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	利 用 者 数	43	40	49	42	1	6	12	16	5	14	7	6	241
2	ホームページアクセス件数	12,830	16,859	16,061	13,726	15,472	11,352	13,313	11,689	8,304	10,742	8,574	7,245	146,167

(4) 調査研究事業

学校教育関係及び生涯学習関係各方面の要請や実情に基づき、学校教育の内容や方法等及び生涯学習の在り方や支援の方法等の改善充実を図るため、各種の調査研究を実施した。

ア 基本方針

- ・ 教育行政上の基礎資料となる調査及び調査研究を行う。
- ・ 当面する教育課題を的確に捉えて、指導に役立つ調査研究を行う。
- ・ 生涯学習推進の基礎資料となる調査研究を行う。
- ・ 幼児教育や家庭教育に係る今日的な課題について調査研究を行う。
- ・ 他の教育機関における調査研究活動との連携を図る。

イ 事業内容

	研究主題	研究内容	備考
1	思春期の家庭教育支援に関する調査研究	思春期版家庭教育支援プログラムの活用促進に向け、県立学校における活用状況の実態を把握し、研究協力員とともに研究協力校での新プログラムの実践やヒアリング調査を行った。調査結果から、プログラム活用を推進していくための手掛かりとなる事例を収集し、リーフレットにまとめ、県立学校等に配布した。	生涯学習部 新規
2	「主体的・対話的で深い学び」に関する調査研究（小・中の各学校段階） ～「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善～	「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の視点から授業改善を行った実践事例を冊子にまとめ、関係学校等に配布した。	研究調査部 継続
3	高等学校における教科指導充実に関する調査研究～各教科における今日的課題解決を図る指導の工夫【「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善】	理科、外国語科（英語）、家庭科、農業科、工業科、商業科の6教科を対象とし、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に資する実践事例を冊子とパンフレットにまとめ、関係学校等に配布した。	研究調査部 継続
4	学習指導案・教材の収集と発信 ～「教材研究のひろば」の充実～	授業実践に役立つ学習指導案・教材の収集を行い、総合教育センターWebサイト内の「教材研究のひろば」から発信した。	研究調査部 継続
5	道徳科の授業に関する調査研究（小学校段階） ～「考え、議論する道徳」への転換に向けて～	道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方や人間としての生き方について考えを深めさせる授業実践例を冊子にまとめ、関係学校等に配布した。	研究調査部 新規
6	「プログラミング教育」に関する調査研究（小学校段階） ～小学校における「プログラミング教育」指導資料の作成～	「プログラミング教育」の捉え方及び授業づくりに関する指導資料としてパンフレットを作成し、県内小学校教員等に配布した。	研究調査部 新規

	研究主題	研 究 内 容	備 考
7	教育に関する各種統計調査～教育行政基礎資料の提供～	<p>本県及び国の教育に係る各種統計調査（県単6、文部科学省3の計9）を実施し、教育行政、教育施策に関する基礎資料を作成・配布した。</p> <p>○県単調査</p> <p>(1) 中学校等卒業者の進路状況調査</p> <p>(2) 県立高等学校等卒業者の進路状況調査</p> <p>(3) 全日制高等学校生徒の他県との交流調査</p> <p>(4) 公立学校教員構成調査</p> <p>(5) 新年度児童・生徒数、学級数見込み調査</p> <p>(6) 中学校等生徒の進路希望調査</p> <p>○文部科学省調査</p> <p>(7) 地方教育費調査 （教育費調査・生涯学習関連費調査 平成29会計年度）</p> <p>(8) 子供の学習費調査</p> <p>(9) 社会教育調査</p>	<p>研究調査部</p> <p>継続</p>
8	児童生徒支援に関する指導資料の作成	<p>全ての児童生徒に目を向け「認める」ことの大切さと、それを意識したかかわりの実践例についてまとめた指導資料を作成し、県内の教員等に配布した。</p>	<p>教育相談部</p> <p>継続</p>
9	特別支援教育コーディネーターの役割に関する調査研究	<p>障害のある児童生徒の指導・支援の充実に向け、特別支援教育コーディネーターと担任等との連携の在り方をまとめた指導資料を作成し、県内の教員等に配布した。</p>	<p>教育相談部</p> <p>新規</p>
10	幼稚園教育課程編成の手引	<p>幼稚園教育要領改訂に伴い、その趣旨を十分に踏まえた教育課程や指導計画の編成、評価、改善などについて調査研究を行い、教育課程編成の手引として作成し、各幼稚園、保育所、こども園に配布した。</p>	<p>幼児教育部</p> <p>新規</p>

(5) 教育相談事業

ア 来所相談

幼児児童生徒の健全な育成に資するため、障害や不登校など教育上の悩みを抱える幼児児童生徒及び保護者等に対して問題解決に向けた助言・援助を行った。

(ア) 教育相談実施回数（主訴別）

番号	主訴別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	家庭生活		2	3	2	(1) 3	2	3	3	(2) 5	(2) 5	5	(1) 6	(7) 39
2	集団生活	(3) 6	(6) 12	(7) 15	(2) 13	(2) 12	(1) 8	(6) 21	(10) 28	(5) 21	(1) 13	(5) 23	(3) 25	(51) 197
3	就学													0
4	学習													0
5	進路						(1) 1	1	1	1	2	2	2	(1) 10
6	その他			(1) 1	1	1		(1) 2	(1) 3	(1) 4		(1) 3		(5) 21
計		(3) 6	(6) 14	(8) 19	(2) 16	(3) 16	(2) 11	(8) 27	(11) 35	(8) 31	(3) 23	(6) 33	(4) 36	(64) 267
延べ来談者数		10	25	33	28	31	22	50	71	55	46	63	70	504

() 内は新規ケース数

(イ) 教育相談実施回数（状態別）

① 障害児の教育相談

番号	状態別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	視覚障害													0
2	聴覚障害													0
3	知的障害			(1) 1	1	1			(1) 2	1	1	1	1	(2) 9
4	肢体不自由	1	1	1	1	1	1	2	(1) 2	2	1	1	2	(1) 16
5	病弱													0
6	言語障害					(1) 1	1	(1) 2	2	2	(1) 3	3	4	(3) 18
7	自閉症・情緒障害		2	2	2	2	1	1	1	1	(1) 2	1	1	(1) 16
8	重複障害													0
9	その他													0
計		1	3	(1) 4	4	(1) 5	3	(1) 5	(2) 7	6	(2) 7	6	8	(7) 59
延べ来談者数		2	6	8	8	10	6	10	14	13	16	13	17	123

() 内は新規ケース数

② 一般教育相談

番号	状態別	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	不登校	1	(4) 5	(3) 7	(2) 9	(1) 5	5	(7) 17	(5) 18	(4) 16	9	(4) 16	(2) 17	(32) 125
2	集団不適應	(1) 2	(2) 4	(3) 5	2	2	(1) 1	2	(1) 4	(1) 3	1	(1) 2	(1) 4	(11) 32
3	非行	(1) 1	1											(1) 2
4	家庭内暴力													0
5	無気力													0
6	怠学													0
7	性格	(1) 1	1	2		1	1	1	(1) 2	(2) 2	(1) 2	3	(1) 3	(6) 19
8	精神疾患・ 神経症											(1) 1		(1) 1
9	緘黙・チック・ 夜尿													0
10	情緒不安定					(1) 2	(1) 1	1	(2) 3	(1) 3	3	4	3	(5) 20
11	学業問題			(1) 1	1	1		1	1	1	1	1	1	(1) 9
計		(3) 5	(6) 11	(7) 15	(2) 12	(2) 11	(2) 8	(7) 22	(9) 28	(8) 25	(1) 16	(6) 27	(4) 28	(57) 208
延べ来談者数		8	19	25	20	21	16	40	57	42	30	50	53	381

() 内は新規ケース数

イ 学校支援

学校や教育研究会等からの要請に応じて、教育相談及び特別支援教育に関する研修会や事例検討会等に指導主事を派遣し、助言・援助を行った。

対 象	実 施 回 数	
学校（小・中・高・特）	91	111
学校以外の教育団体等	20	

(6) 幼児教育推進事業

幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所・小学校・義務教育学校との連携を図りながら、幼児期から児童期への円滑な接続と幼児期にふさわしい教育環境を目指し、次の基本方針に基づき各種の事業を実施した。

ア 基本方針

- (1) 幼小連携の推進
- (2) 研修
- (3) 情報の提供
- (4) 調査研究

イ 事業内容

(1) 幼小連携の推進

番号	事業名	内容
1	幼小連携推進会議	「とちぎの幼児教育」の実施状況を報告し、今後の施策・事業の方向性に対する意見や、幼小連携の現状と課題について協議した内容を、次年度の取組に生かした。
2	幼小ジョイントプロジェクト	鹿沼市内の認定こども園仁神堂幼稚園、菊沢東小学校において、教職員による互いの保育・授業参観や幼児と児童との交流活動を通して、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を基に相互理解を深めた。さらに、共有した子どもの姿からスタートカリキュラムやアプローチカリキュラムの見直しを図った。また、その際の協議内容等を含め、報告書にまとめた。

(2) 研修

- ① 研修（P12参照）
- ② 園内研修等への支援

幼稚園等からの要請に応じ、指導主事や幼児教育専門員等を教育・保育アドバイザーとして派遣し、教育内容や教育課程に関すること、幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所・小学校・義務教育学校の連携に関すること、家庭との連携に関すること等への講話、演習を行った。また、教職員等からの教育上の問題や悩みについての相談に応じ、課題の解決への援助を行った。

(ア) 教育・保育アドバイザー派遣件数

番号	派遣先	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	幼稚園			1					1					2
2	保育所			2	1	1		1				1		6
3	こども園			2	3		3	2	4	3	4	2		23
4	教育委員会その他	2	1	3	7	3	3	5	3	2	2	1		32
計		2	1	8	11	4	6	8	8	5	6	4	0	63

内容等：「発達に応じた子どもへの対応」、「教育課程の編成」、「幼小連携」、「要録の記入と活用」、「計画訪問」等

(イ) 教育相談実施件数

番号	派遣先	月												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1	来所相談							1	1						2
2	電話相談														0
計		0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	

(3) 情報の提供

幼児教育に関する教材ビデオ等を整備し、研修等で活用することにより、教職員の指導力を高めるとともに、情報誌やホームページ等により、保護者や幼児教育関係者に情報を提供し、子育ての支援や幼児教育の理解促進を図った。

① 刊行活動

刊行活動	発行回数等		配布先	主な内容
幼児教育センター情報誌「おうち」	年2回発行 9月・2月	65,000部	各幼稚園、こども園、保育所等を通じ、3歳から5歳の子を持つ保護者及び教職員、その他関係機関等	第33号： 「文字に親しむ」 第34号： 「きまりを守るって？」

② 教材ビデオ等の活用・ホームページによる情報提供

区分	内容	備考
ビデオライブラリー	研修用ビデオの整備と活用	貸出9件13本
幼児教育センターホームページ	幼児教育センター事業案内、リーフレット、その他 URL http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/youji/	アクセス件数 4,460件

③ 幼児教育センターだよりのメール配信

内容	回数	配信先
幼児教育センターの事業・研修の案内・報告、教育・保育の充実に向けた情報等	2か月に1回程度	配信を希望している幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所、小学校、市町教育委員会、市町保育主管課等

④ 国公立幼稚園等代表者会議の開催

内容	期日	参加者
国及び県の幼児教育関係施策・指針の伝達、各園の情報交換等	6月6日	国公立幼稚園等関係者 行政担当者 6園10名

(4) 調査研究

幼小連携等に係る今日的課題について調査研究を行い、その成果を広く発信・提供し課題解決の一助とした。

① 幼児教育に関する調査研究（再掲）

研究内容	委員	備考
「幼児教育と小学校教育との接続」	幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育園・小学校の教職員等（委員数6名）	幼児教育と小学校教育の接続を「カリキュラムをつなぐ」「保育と授業をつなぐ」「一人一人をつなぐ」の3つの視点で捉え、実際にカリキュラムや保育・授業の見直しを行い、実践した成果を、幼児教育と小学校教育の望ましい接続の在り方としてリーフレットにまとめた。

② 家庭における幼児教育の実態調査

研究内容	対象	備考
テーマ： 「文字に親しむ」について 「きまりを守るって？」について	幼稚園・こども園・保育所等に通う3歳から5歳の子を持つ保護者	調査：年2回実施 結果は幼児教育センターで発行する幼児教育情報誌「おうち」にて情報提供

(7) 資料・情報の収集提供事業

教育関係職員の教育活動及び研修を進める上に必要な資料・情報を提供するため、機能の拡大に努めた。

アクセス件数

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
総合教育センターホームページ アクセス件数		6,547	6,792	12,550	16,510	11,916	5,260	6,165	6,903	4,841	7,571	4,883	3,771	93,709

ア 資料・情報の提供（再掲）

① 図書資料室

(ア) 利用状況

番号	区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	来室者数		276	363	327	354	397	335	376	420	337	268	304	357	4,114
2	資料貸出・レファレンス		105	147	144	129	172	101	206	147	130	104	121	73	1,579

※ 当センター職員の利用も含む

② カリキュラムセンター

(ア) 利用状況

番号	区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	利用者数		43	40	49	42	1	6	12	16	5	14	7	6	241
2	ホームページ アクセス件数		12,830	16,859	16,061	13,726	15,472	11,352	13,313	11,689	8,304	10,742	8,574	7,245	146,167

③ 幼児教育センター

(ア) アクセス件数

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
幼児教育センターホームページ アクセス件数		345	343	498	270	1,063	199	288	326	289	272	245	322	4,460

イ 広報活動

番号	刊行活動	内 容	発行回数等		
1	要 覧 (平成30年度)	平成30(2018)年度の総合教育センター事務分掌、事業計画、施設等の概要	年1回発行 5月	部数	500部
2	所 報 (平成29年度)	平成29(2017)年度の総合教育センター事業等の実績	年1回発行 5月	部数	500部
3	とちぎ教育のしおり (平成30年度)	県教育行政の組織・予算・決算の状況、児童生徒数及び教員構成、社会教育施設の状況等	年1回発行 10月	部数	6,000部
4	教育行政資料要覧 (平成30年度)	県教育行政全般にわたる基礎的統計資料及び各種資料	年1回発行 3月	部数 CD	50部 10枚
5	栃木県の教育 (平成29年度)	平成29(2017)年度の県教育行政施策の実績等	年1回発行 11月	部数	890部
6	総合教育センターだより 「学びの杜通信」	総合教育センターの各種事業・資料の紹介、募集、報告等の定期的メール配信	年10回配信	県内各公立学校 関係機関	

(8) 研究・学習活動支援事業

教育研究団体が当面している教育に対する諸問題の研究や生涯学習関係団体の学習活動について、その推進が図られるよう支援協力した。

ア 教育関係団体等への会場提供

番号	種別	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	小学校教育研究会														0
2	中学校教育研究会									1					1
3	高等学校教育研究会			1	1			1	2	3	1				9
4	生涯学習団体			5	2	1	1	1		1	7	5	5	1	29
5	その他の		25	18	12	24	19	19	34	21	24	19	22	34	271
計			25	24	15	25	20	21	36	26	32	24	27	35	310

イ 要請に基づく講師派遣（派遣件数）

番号	種別	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	幼稚園				1					1			3		5
2	保育所				2	1	1		1				1		6
3	こども園				2	3		3	2	4		4	2		20
4	小学校		10	5	10	25	12	2	7	12	5	1	10	4	103
5	中学校		1	5	8	6	7	4	4	2	3		2	2	44
6	高等学校		4	3	9	7	1	7	6	3		2	1		43
7	特別支援学校				4	1	2	2	2	1	4	3			19
8	本県の各部局		18	24	27	42	16	20	23	24	13	19	23	11	260
9	本県以外の都道府県		1												1
10	県内市町			1	5	4	7	3	5	4	5	1	3		38
11	生涯学習関係団体		1	8	3	1		1	9	1	3	2	1	2	32
12	小学校教育研究会				2	2			1	1					6
13	中学校教育研究会					2	3	4	1	5	3	1			19
14	高等学校教育研究会		1	7	9	3		3	11	6	10	1	2		53
15	その他の		5	1	5	6	7	7	3	8	6	6	8	2	64
計			41	54	87	103	56	56	75	72	52	40	56	21	713

※1～11：要請による訪問等

12～14：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

[内訳]

① 生涯学習部

番号	種別	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	幼稚園														0
2	保育所														0
3	こども園														0
4	小学校									1					1
5	中学校														0
6	高等学校								2						2
7	特別支援学校								1		1				2
8	本県の各部局		8	5	11	14	3	2	5	10	6	3	12	5	84
9	本県以外の都道府県														0
10	県内市町				1					1	1		1		4
11	生涯学習関係団体		1	8	3	1		1	9	1	3	2	1	2	32
12	小学校教育研究会														0
13	中学校教育研究会														0
14	高等学校教育研究会														0
15	その他の		4					3			2		1		10
計			13	13	15	15	3	6	17	13	13	5	15	7	135

※1～11：要請による訪問等

12～14：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

② 研修部

番号	種別	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	幼稚園												3		3
2	保育所														0
3	こども園														0
4	小学校		4	4		2	1		2	2			5		20
5	中学校				3		2						1	2	8
6	高等学校		2									1			3
7	特別支援学校														0
8	本県の各部局		3	3	4	8	5	6	5	6	1	3	1		45
9	本県以外の都道府県														0
10	県内市町					1	1	2	1	2	2				9
11	生涯学習関係団体														0
12	小学校教育研究会									1					1
13	中学校教育研究会									2	1				3
14	高等学校教育研究会		1	4	5	2		3	5	3	5		1		29
15	その他				2		2	1	1	2	2	1	5	2	18
計			10	11	14	13	11	12	14	18	11	5	16	4	139

※1～11：要請による訪問等

12～14：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

③ 研究調査部

番号	種別	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	幼稚園														0
2	保育所														0
3	こども園														0
4	小学校		4	1	8	6	3	1		8	3		4	2	40
5	中学校		1	5	5	4	1	1	3	1	3				24
6	高等学校		1	1	1	1		4	2	1			1		12
7	特別支援学校						1			1		1			3
8	本県の各部局					1		1			1	2			5
9	本県以外の都道府県		1												1
10	県内市町				1	1	2		1	1	1	1	1		9
11	生涯学習関係団体														0
12	小学校教育研究会				2	1			1						4
13	中学校教育研究会					1	2	2	1	3	2	1			12
14	高等学校教育研究会			2	1	1			2	1	5	1			13
15	その他			1	1	1	2	2		2	2	1	1		11
計			7	10	19	17	11	11	10	18	15	7	7	2	134

※1～11：要請による訪問等

12～14：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

④ 教育相談部

番号	種別	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	幼稚園														0
2	保育所														0
3	こども園														0
4	小学校				1	16	8	1	5	1	2	1	1	2	38
5	中学校					2	4	3	1	1			1		12
6	高等学校		1	2	8	6	1	3	2	2		1			26
7	特別支援学校				4	1	1	2			3	2			13
8	本県の各部局		7	16	12	19	8	10	11	7	5	11	10	6	122
9	本県以外の都道府県														0
10	県内市町				1		1		2						4
11	生涯学習関係団体														0
12	小学校教育研究会					1									1
13	中学校教育研究会					1	1	2							4
14	高等学校教育研究会			1	3				4	2			1		11
15	その他		1		2	1	3		1	2	1	2	1		14
計			9	19	31	47	27	21	26	15	11	17	14	8	245

※1～11：要請による訪問等

12～14：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

⑤ 幼児教育部

番号	種別	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	幼稚園				1					1					2
2	保育所				2	1	1		1				1		6
3	こども園				2	3		3	2	4	3	4	2		23
4	小学校		2		1	1									4
5	中学校														0
6	高等学校														0
7	特別支援学校								1						1
8	本県の各部局							1	2	1					4
9	本県以外の都道府県														0
10	県内市町			1	2	2	3	1	1		1		1		12
11	生涯学習関係団体														0
12	小学校教育研究会														0
13	中学校教育研究会														0
14	高等学校教育研究会														0
15	その他					4		1	1	2	1	2			11
計			2	1	8	11	4	6	8	8	5	6	4	0	63

※1～11：要請による訪問等

12～14：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

(9) 教育充実振興事業

教職員の資質の向上、児童生徒の研究意欲の高揚及び生涯学習の振興に資するため、各種の事業を実施した。

ア 教養講座

番号	講座名	内 容	期 日	主なテーマ	参加人数
1	公開講座 「ライフ アップセ ミナー」 (再掲)	総合教育センターが主催する研修の中から、県民の学習活動として活用できる部分を広く一般に公開し、幅広い学習機会を提供した。	5月30日 ～ 2月19日 18回	・子どもたちを取り巻く現代の課題 ・人権が尊重された社会をつくるために ・地域づくりとボランティア活動 ・発達障害のある児童生徒の理解と対応 ・地域課題を通じた地域づくり 等	73人
2	教育相談 特別講座	悩みや不安、課題を抱える子どもへの教員のかかわりについて、子ども自身もつ「自分はこうありたい」というイメージを大切にするという視点から考える機会を提供する。	8月7日	・基調講演「解決志向の発想と対応～子どもの『力』と『なりたい姿』を活かす～」 目白大学人間学部特任教授 黒沢 幸子 ・パネルディスカッション「子どもとどうかかわるか」 目白大学人間学部特任教授 黒沢 幸子 さくら市立上松山小学校教諭 柳原 守 宇都宮市立一条中学校教諭 渡邊 直子 県立宇都宮白楊高等学校教諭 橘川 知世 ・演習「解決志向で考えましょう」	179人

イ 展覧会・発表会・コンクール

番号	事業名	期 日	対 象	出品・発表点数	参加人数
1	第62回日本学生科学賞 栃木県展覧会	審 査 10月4日 展 示 10月5～21日 表彰式 10月22日	中学校、高等学校 義務教育学校 (後期課程) 中等教育学校 高等専門学校 (第3学年まで) 特別支援学校 (中学部、高等部)	中学校 8点 高等学校 14点 最優秀賞 6点 優秀賞 8点 優良賞 3点	- 人
第62回日本学生科学賞中央審査に最優秀賞6点を出品					
2	第68回栃木県児童生徒 発 明 工 夫 展 覧 会	審 査 10月17日 展 示 10月19～21日 表彰式 11月19日	小学校、中学校 義務教育学校 高等学校 中等教育学校 高等専門学校 (第3学年まで) 特別支援学校	合計 233点 団体賞 3団体 金賞 10点 銀賞 15点 銅賞 20点	1,120人
第77回全日本学生児童発明くふう展に金賞9点を出品					
3	第72回栃木県理科研究 展覧会並びに発表会	地区展 1月11～22日 中央展 2月1～15日 審 査 2月1、15日 展 示 2月2、3日 表彰式 2月15日	小学校、中学校、 高等学校 特別支援学校	地区展 3,642点 中央展 101点	地区展 約18,000人 中央展 約400人
4	第31回栃木県自作視聴 覚教材コンクール (再掲)	予備審査 1月18日 本審査 2月1日 表彰式 2月28日	一般県民	9点	11人

ウ 開放事業

名 称	期日	対 象	内 容 等	参加人数
学びの杜の冬休み ～ふれる・つくる・考 える～ (再掲)	12月15日	子どもと親をはじめ とする県民	子どもの遊び(学習)活動の支援や保護者 をはじめ大人の教育力の向上を目的として 『ふれる、つくる、考える』の3つのジャン ルの32の活動プログラムを実施した。 ・パーカッションでアンサンブル ・はじめてのゲームプログラミング 等	766人

エ 教育研究発表大会

名 称	期日	対 象	内 容 等	参加人数
栃木県教育研究発表 大会	1月25～ 26日	幼稚園・保育所等の教 職員、小学校・中学校・ 義務教育学校・高等 学校・特別支援学校の 教職員、生涯学習関係 者、大学生等、一般 県民	県内教育機関における幼児教育、学校教育 及び生涯学習に関する研究の成果を広く公 開し、その理解と普及を図り、本県教育の 充実向上と生涯学習の振興に資する。	944人

(10) 内地留学生研修実施状況

ア 内地留学生

前 期 4月1日～9月30日 3人			
領 域	氏 名	勤 務 校	研 究 テ ー マ
教育近代化 (生涯学習)	田中 久之	宇都宮市立清原中学校	地域連携活動における生徒がより成果を収めるための工夫 -活動計画の検証と見直し-
児童・生徒指導	長野 岳水	小山市立羽川西小学校	組織的な指導・支援の充実に向けた情報共有の在り方
特別支援教育	奈良千鶴子	鹿沼市立楡木小学校	自閉症・情緒障害特別支援学級における自立活動の指導の 在り方 -児童の自己肯定感を高めるために-

後 期 10月1日～3月31日 4人			
領 域	氏 名	勤 務 校	研 究 テ ー マ
教育近代化 (生涯学習)	田辺 剛	大田原市立市野沢小学校	地域の実態を生かした連携 -コミュニティ・スクール導入を円滑に進めていくために-
理 科	三好健一郎	大田原市立西原小学校	小学校理科における授業づくり -授業デザインシートの活用-
児童・生徒指導	大塚 篤	鹿沼市立みなみ小学校	児童指導における協働の在り方
児童・生徒指導	石濱 啓貴	下野市立国分寺小学校	児童との信頼関係を育むためのかわりの在り方

イ 内地留学生研修内容

期 日		研 修 内 容	備 考
前期	後期		
4月3日 4月1日 4月30日	10月1日 10月1日 10月31日	開講式 オリエンテーション 共通研修 教員としての資質を高める研修 一般研修 各教科・各領域の必要な内容の研修	内地留学生全員 一斉に全員 各教科・領域ごとに全員
4月19日 9月30日	10月19日 3月31日	専門研修 研究テーマに即した内容の研修	各教科・領域ごとに全員
9月7日	3月8日	内地留学成果発表会	内地留学生全員
9月21日	3月19日	閉講式	内地留学生全員

(11) 加盟機関としての事業活動

名 称	期 日	活 動 内 容	備 考
栃木県教育研究所連絡協議会	5月9日	総会・第1回常任委員会 ・平成29年度事業報告・収支決算報告について ・平成30年度予算案・事業計画案について	加盟機関数：11 会長： 栃木県総合教育センター 所長 大森 亮一
	10月24日	第2回常任委員会 ・平成30年度栃木県教育研究発表大会について ・平成30年度栃教研連会報の発行について ・平成31年度栃教研連総会・常任委員会の期日について	

4 施設の利用状況

利用区分		月 別												計			
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
研修等による利用	件数	24	48	67	50	57	40	62	50	30	22	15	7	472			
	人数	1,027	3,794	4,490	2,722	3,126	2,060	3,104	3,099	2,034	2,072	680	151	28,359			
貸 会 場	県関係機関の利用	件数	14	23	25	29	24	26	34	30	14	22	19	18	278		
		人数	1,489	2,129	2,394	4,854	4,902	2,600	2,624	3,469	878	2,208	3,071	1,595	32,213		
	教育関係・一般県民の利用	月曜日 ～ 金曜日	昼間	件数	7	12	9	11	12	11	14	12	12	8	9	7	124
			人数	200	388	775	188	303	535	392	906	415	370	330	420	5,222	
		夜間	件数	7	2	0	3	4	3	8	8	8	6	5	10	64	
			人数	138	30	0	50	60	50	154	150	124	110	75	203	1,144	
	土曜日	件数	8	5	3	2	2	2	6	2	5	5	9	10	59		
		人数	370	153	140	22	56	65	172	40	110	100	470	1,270	2,968		
	日曜日	件数	3	5	3	9	2	5	8	4	7	5	4	8	63		
		人数	60	250	240	193	102	209	414	52	1,075	500	310	615	4,020		
	計	件数	25	24	15	25	20	21	36	26	32	24	27	35	310		
		人数	768	821	1,155	453	521	859	1,132	1,148	1,724	1,080	1,185	2,508	13,354		
	小計	件数	39	47	40	54	44	47	70	56	46	46	46	53	588		
		人数	2,257	2,950	3,549	5,307	5,423	3,459	3,756	4,617	2,602	3,288	4,256	4,103	45,567		
来所相談	一般教育相談	件数	5	11	15	12	11	8	23	29	25	16	27	28	210		
		人数	8	19	25	20	21	16	41	58	42	30	50	53	383		
	障害児教育相談	件数	1	3	4	4	5	3	5	7	6	7	6	8	59		
		人数	2	6	8	8	10	6	10	14	13	16	13	17	123		
図書資料室	人数	276	363	327	354	397	335	376	420	337	268	304	357	4,114			
学習情報センター	人数	185	127	131	125	77	156	108	119	242	109	99	108	1,586			
カリキュラムセンター	人数	43	40	49	42	1	6	12	16	5	14	7	6	241			
視察・見学	件数	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2			
	人数	0	0	0	0	12	0	2	0	0	0	0	0	14			
合計	件数	69	109	126	120	118	98	161	142	107	91	94	96	1,331			
	人数	3,798	7,299	8,579	8,578	9,067	6,038	7,409	8,343	5,275	5,797	5,409	4,795	80,387			

5 講師一覧

(1) 教員関係職員研修

ア 基本研修

研修事業名	研修日	講話のテーマ	所属等	氏名
初任者研修(小・中) 初任者研修(高・特)	5月24日 6月12日 6月14日	教員のためのメンタルヘルス	栃木県カウンセリング協会	丸山 隆
初任者研修(高・特)	7月5日	防災教育の理解	気象庁宇都宮地方气象台	永田 俊光
新規採用養護教諭研修	6月1日	学校環境・衛生活動における諸検査	栃木県薬剤師会	君島 正
	7月5日	児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導-歯科-	野澤 歯科 医院	野澤 浩道
	8月10日	災害共済給付状況を活用した学校事故防止	独立行政法人日本スポーツ振興センター	神山さだ子
教職2年目研修(高・特)	6月1日	アクティブ・ラーニングの視点を取り入れた授業改善	宇都宮大学	皆川 純男
新規採用養護教諭研修 中堅養護教諭資質向上研修	12月6日	児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導-整形外科-	小野 整形外科 医院	小野 誠
中堅教諭等資質向上研修(小・中)	10月16日	教員のためのメンタルヘルス	栃木県臨床心理士会	伊藤 幸子
中堅教諭等資質向上研修(高・特)	10月5日	パネルディスカッション「とちぎの未来を創る職業人として」	株式会社TMC 経営支援センター 株式会社安藤設計 株式会社スキット	葛西美奈子 安藤 篤史 長谷川真也
中堅教諭等資質向上研修(小・中) 中堅教諭等資質向上研修(高・特) 中堅養護教諭資質向上研修 中堅幼稚園教諭資質向上研修	12月17日	ミドルリーダーに求められること	前栃木県教育委員会教育長	古澤 利通
中堅教諭等資質向上研修(高・特)	5月22日	教員のためのメンタルヘルス	栃木県臨床心理士会	伊藤 幸子
中堅養護教諭資質向上研修	5月22日	教職員に対するメンタルヘルス	栃木県カウンセリング協会	山岡 祥子
	8月9日	子どものこころを支える健康相談と連携の在り方	宇都宮 共和 大学	土沢 薫
教職20年目研修(小・中) 教職20年目研修(高・特)	7月13日 6月25日	教職員のメンタルヘルス	栃木県連合教育会	宇賀神理恵

イ 専門研修1ア

研修事業名	研修日	講話のテーマ	所属等	氏名
ネクストステージ研修	7月25日	課題解決の方策を探るための論理的思考法	株式会社HR インスティテュート	三坂 健
	10月22日	ミドルリーダーに求められるもの	宇都宮大学	松本 敏
支援体制充実研修	6月26日	コーディネーションの考え方・進め方	三重大学	瀬戸美奈子
特別支援学級新任教員研修	6月8日	子どもの安心感を高めるために	宇都宮大学	司城紀代美
通級による指導新任教員研修	7月5日	子どもの主体的な取組を促す自立活動の在り方	群馬大学	角田 夏江

研修事業名	研修日	講話のテーマ	所属等	氏名
職業教育指導力向上研修	7月12日	就労支援の実際	県南圏域障害者就業・生活支援センター「めーぶる」	栗野 尚子

ウ 専門研修1イ

研修事業名	研修日	講話のテーマ	所属等	氏名
校長研修(小・中) 校長研修(高・特)	5月1日 5月8日 5月18日	学校事故の危機管理	日本女子大学	坂田 仰
教頭2年目研修(小・中)	6月11日	コーチングを活用した人材育成	独立行政法人教職員支援センター	遠藤弘太郎
教頭2年目研修(小・中) 教頭2年目研修(高・特)	11月29日	リーダーシップを生かした組織マネジメント	白鷗大学	金井 正
教頭2年目研修(高・特)	6月4日	教職員のメンタルヘルス	栃木県臨床心理士会	伊藤 幸子
		学校運営における危機管理推進のポイント～防災の視点から～	気象庁宇都宮地方気象台	滝沢 勝彦
新任教頭研修(小・中)	11月6日	学校運営における危機管理推進のポイント～防災の視点から～	気象庁宇都宮地方気象台	永田 俊光
新任教頭研修(小・中) 新任教頭研修(高・特)	7月30日	学校における組織マネジメント	兵庫教育大学大学院	浅野 良一
	8月17日	人材育成	株式会社HRインスティテュート	三坂 健
	11月6日	学校現場におけるリーガルマインドについて	日本女子大学	坂田 仰
新任教務主任研修(小・中)	9月10日	社会に開かれた教育課程の実現に向けて	國學院大學栃木短期大学	須藤 稔
新任道徳教育推進教師等研修	12月3日	道徳教育の充実と道徳科の指導・評価の工夫	聖徳大学	吉本 恒幸
新任地域連携教員研修	5月28日	地域連携教員への期待	千葉敬愛短期大学	明石 要一
人権教育指導者専門研修	6月7日	市町における人権教育の取組	上三川町教育委員会 生涯学習課	久保 恵子
		人権教育の視点	宇都宮大学	湯本 浩之
	6月29日	同和問題を考える	部落解放愛する会 栃木県連合会	松下 正行 山根 吉雄
	8月27日	同和問題を考える	部落解放同盟栃木県連合会	戸田 眞
	10月1日	日本に在住する外国人の人権	宇都宮大学	田巻 松雄
新任補佐級事務長研修(小・中)	7月6日	学校経営と危機管理	一般財団法人 栃木県連合教育会	大網 信祥
新任補佐級事務長研修(小・中) 新任係長級事務長研修(小・中)	7月6日	事務長の立場からのメンタルヘルス	医療法人楓さくら・ら 心療内科	加藤 和子

エ 専門研修2

研修事業名	研修日	講話のテーマ	所属等	氏名
音楽専門研修	8月10日	音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫	宇都宮大学	小原 伸一
養護教諭専門研修	7月25日	保健学習の目指すこととは	早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター	杉山 正明

研修事業名	研修日	講話のテーマ	所属等	氏名
社会専門研修(小・中) 地歴公民専門研修	8月22日	支え合う世界の国々	J I C A 栃木デスク	熊倉百合子
算数専門研修 数学専門研修(中)	8月8日	数学的に考える資質・能力を育成するための指導の在り方	宇都宮大学	牧野 智彦
理科専門研修Ⅱ ～高等学校の「物理」「化学」「生物」の指導法～	8月17日	地震災害と建築技術の進化について	東北大学	舟木 尚己
技術・家庭科(技術分野) 専門研修 産業教育専門研修 〔商業科〕	11月6日	製品開発の実際	関東自動車株式会社	吉田 元
道徳専門研修	8月9日	特別の教科道徳の指導 特別の教科道徳の時間の授業づくり	白鷗大学	中山 和彦
産業教育専門研修 〔家庭科〕	11月20日	地域に貢献する家庭科教育(被服分野)の在り方	ししゅうkabu	鎬木 祐子
産業教育専門研修 〔農業科〕	11月20日	持続可能な農業の実践と指導法	NPO法人民間稲作研究所	稲葉 光國
環境学習プログラム研修	8月9日	新しい環境教育の展開	作新学院大学 女子短期大学部	青木 章彦
校内研修ステップアップ 講座(小・中)	6月26日	効果的な校内研修の在り方	宇都宮大学	松本 敏
教育相談基礎研修	7月30日	カウンセリング基礎演習(2)(3)	元関東学院中学・高等学校	橋本 幸晴
	9月13日	非行の理解と対応	宇都宮少年鑑別所	菅野 哲也
	10月22日	子どもの理解～心の発達の視点から～	放送大学	小林真理子
教育相談課題研修 〔いじめの理解と対応〕	11月20日	いじめの理解と対応	神田外語大学	嶋崎 政男
教育相談課題研修 〔不登校の理解と対応〕	9月3日	不登校の理解と対応	東京学芸大学	小林 正幸
知的障害教育研修	7月25日	知的障害のある子どもの教科指導 ～国語科の指導を中心に～	群馬大学	中村 保和
自立活動研修	8月22日	子どもの自信を育てる自立活動の 指導の在り方	佐野日本大学短期大学	小竹 利夫
発達障害のある子どもの 教育支援研修	9月28日	発達障害のある児童生徒の理解と 対応～通常の学級における実践～	宇都宮大学	司城紀代美
トップセミナー	11月26日	幼児期における主体的・対話的で 深い学びとは～大学入試改革から 見る幼児教育～	大学入試センター	大杉 住子
スキルアップセミナーⅠ 〔幼児理解に基づく評価〕	8月6日	幼児理解に基づいた評価とは	松蔭大学	永井由利子
スキルアップセミナーⅡ 〔要録の作成と活用〕	2月5日	要録の意義と役割	新宿区立西新宿子ども園	石渡登志江

オ 専門研修3

研修事業名	研修日	講話のテーマ	所属等	氏名
とちぎの教育未来塾	12月22日	どうする?保護者や地域のつながり	栃木県PTA連合会	金田 淳
環境学習プログラム体験 セミナー	8月9日	新しい環境教育の展開	作新学院大学 女子短期大学部	青木 章彦

カ 生涯学習関係研修

研修事業名	研修日	講話のテーマ	所属等	氏名
女性の地域活動推進セミナー (女性教育指導者研修)	7月17日	地域づくりとボランティア活動	作新学院大学	橋立 達夫
	8月23日	男女共同参画社会ってなに？	とちぎ男女共同参画センター	河野美穂子
	9月19日	女性教育推進連絡協議会について～女性団体活動の実際～	栃木県女性教育推進連絡協議会	川津美知子
		実践事例から学ぶ地域活動の実際	栃木県女性教育推進連絡協議会那須烏山支部	三森 紀子
	1月11日	地域で活躍するリーダーに求められるもの	一般社団法人スリーアクト	浅野 裕子
家庭教育オピニオンリーダー研修	9月12日	子育て家庭の現状と課題	東京家政大学家政学部児童学科	武田 洋子
	9月27日	家庭教育オピニオンリーダーの活動	栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会	松岡あゆみ
		先輩オピニオンリーダーに聞く	栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会芳賀ブロック	岡田千恵子
	10月17日	子どもたちを取り巻く現代の課題	宇都宮共和大学子ども生活学部	石本 真紀
家庭教育支援プログラム指導者研修	6月5日	家庭教育の現状と課題、その解決のために	宇都宮共和大学	牧野カツコ
	6月18日	プログラムの実際、プログラムの体験I	県東親育ちスマイルネット	萩原 晴美
		子どもの発達と生活リズム	早稲田大学人間科学部	小石 浩一
	7月11日	思春期の子どもの課題と保護者の対応	国際医療福祉大学クリニック	小林 順子
ウィークエンド青少年セミナー	10月20日	若者には地域を変える力がある	一般社団法人とちぎ市民協働研究会	土崎 雄祐
		手軽に楽しめる遊び	センターボランティアの会	斉藤 敦子 村田 文子
			栃木県子ども総合科学館	室岡 久男
	11月3日 12月8日 12月15日	自分たちも何かやってみよう！	宇都宮大学地域デザイン科学部	若園雄志郎
	12月22日	自分を見つめてみよう	宇都宮大学基盤教育センター	石井 和也
		活躍の場は学校だけじゃない！	とちぎ高校生蔵部O・B・O・G会	野尻 優奈 大森実彩希 清水 慶也 関口 実季
放課後活動指導者研修	5月30日	放課後活動指導者に求められるもの	文教大学人間科学部	金藤ふゆ子
	6月27日	子どもの遊びの理解と支援～子どもの活動プログラムを体験しよう～	栃木県立博物館教育広報課	中村 知治 沼尾 孝之
			日本レクリエーション協会	枝 俊男
	7月19日	もしもの時も落ち着いて～子どもを守る危機管理～	日本赤十字社栃木県支部	浅賀 昌代 相澤香代子 柏崎 章子 小松崎 毅
	9月3日	子どもを理解しよう～子どもの発達に応じた大人の関わり方～	東京成徳大学子ども学部	刀川 啓一
	10月2日	よりよい放課後活動を目指して	真岡市立真岡東小学校放課後子ども教室	板口千代子
宇都宮大学地域デザイン科学部			石井大一朗	

研修事業名	研修日	講話のテーマ	所属等	氏名
学校と地域の連携推進セミナー	7月5日	学校を核とした地域づくりのために～学校と地域は何をすべきか～	国立教育政策研究所	志々田まなみ
	8月2日	学校・地域の連携・協働におけるそれぞれの役割～学校と地域Win-Winの連携になるために～	那須町立田代友愛小学校 地域教育コーディネーター	金田由美子
			茂木町立茂木小学校	塙典子
地域教育コーディネーター養成セミナー	2月19日	地域教育コーディネーターに期待される役割	東北学院大学教養学部	水谷修
地域課題解決型学習プログラム指導者養成研修	8月30日	地域課題の実態について	宇都宮大学教育学部	陣内雄次
	9月13日	ファシリテーションの技術を学ぼう	宇都宮大学 地域デザイン科学部	石井大一郎
	12月5日	地域課題を通じた地域づくり	NPO法人みらいずworks	小見まいこ
生涯学習・社会教育関係職員研修Ⅰ	5月11日	生涯学習や社会教育について考える	宇都宮大学地域創世 推進機構宇大アカデミー 生涯学習研究開発室	佐々木英和
生涯学習・社会教育関係職員研修Ⅱ	1月16日	これからの社会教育行政の在り方～地域のニーズに応える公民館事業～	埼玉県春日部市教育委員会 社会教育部	山下剛史

キ 幼児教育関係研修

研修事業名	研修日	講話のテーマ	所属等	氏名
幼児期の特別支援教育研修	6月22日	子どもとつながる、子どもをつなぐ、特別支援教育	宇都宮大学大学院 教育学部研究科	司城紀代美
	11月12日	2日間の研修を振り返って～子どもとつながる、子どもをつなぐ、特別支援教育～	宇都宮大学大学院 教育学部研究科	司城紀代美
教育課程研究集会〔幼児教育〕	6月15日	協議主題の解説	茨城大学	神永直美
新規採用幼稚園教諭等研修	4月4日	幼児期の健康管理と安全管理	宇都宮大学 教育学部附属幼稚園	高橋綾香
幼児教育特別講座Ⅰ	9月12日	全体的な計画とは	名古屋学芸大学	津金美智子
幼児教育特別講座Ⅱ	12月5日	幼児期の特別支援教育とは	国立特別支援教育 総合研究所	久保山茂樹

ク 教育充実振興事業（教養講座）

研修事業名	研修日	講話のテーマ	所属等	氏名
教育相談特別講座	8月7日	解決志向の発想と対応～子どもの「力」と「なりたい姿」を活かす～	目白大学	黒沢幸子

平成30（2018）年度

所 報

栃木県総合教育センター

〒320-0002

宇都宮市瓦谷町1070番地

TEL 028-665-7200

FAX 028-665-7217

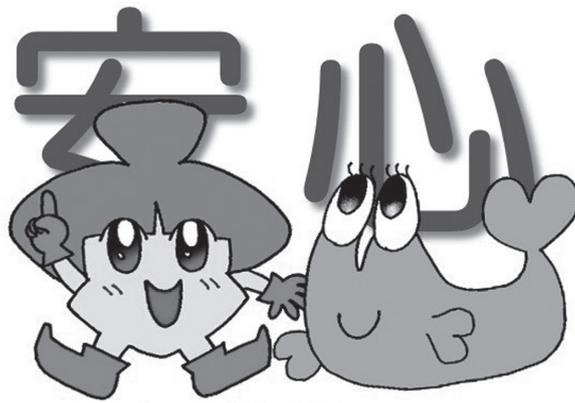
<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>

とちぎレインボーネット（栃木県学習情報提供システム）

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>

幼児教育センター

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/youji/>



アン

シン

栃木県総合教育センター